

中部地区農業青年クラブ・若手女性農業者勉強会 ～農業における盗難防止対策について～

日時:平成29年1月19日(木)

場所:中部合同庁舎4階第2会議室

中部農業改良普及センターでは農業青年クラブ・若手女性農業者を対象に「農業における盗難防止対策について」の勉強会を開催しました。講師に沖縄警察署生活安全課署員を迎え、管内全体の犯罪件数、農業に関する盗難状況、防犯対策について説明がありました。

防犯対策として積極的な声かけをする、防犯カメラ作動中等の提示、鍵かけの徹底、農機具管理の徹底、農作業小屋をきれいに管理する、農機具を外部から見えるところにおかない等が有効であるとの事でした。

中部地域においても、農作業のピークを迎える時期に、農業資材の盗難が相次いで起きています。これまでの事例では、電照菊栽培に用いられる電線類の盗難が多いということです。

電照菊の生産においては、出荷日にあわせて夜間電気をつけて、開花をコントロールしなければなりません。電照設備はそのための必要不可欠な設備であり、電線などの資材の盗難は、経営を左右する重大な事件であります。

また電照菊だけでなく野菜や果樹などの作物においても、農業用資材・機械類は、計画的な生産・販売をする上で欠かせないものです。今後は、勉強会で得た知識を盗難の未然防止に役立てていきたいと思えます。

